



NEWS LETTER

2024.NO.1

Green
Heart



今年度、JSCNNは「日本臨床腎臓病看護学会」となりました。また、新たな理事が加わり、新体制で活動を開始しています。様々な委員会に所属し、活動している理事をご紹介しますと思います。

新理事紹介

理事長 徳田 勝哉

本会は、日本臨床腎臓病看護研究会から名称を改め、「日本臨床腎臓病看護学会」となりました。これまで様々なご意見、ご支援を頂き、認定看護師のみでなく全看護師また、他医療従事者から構成される団体となりました。そして、本会で3つのライセンス事業が開始されましたので、いずれも臨床に直結するライセンスとなっております。準備が整いましたら改めてお知らせいたしますのでご指導ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

副理事長 鉾立 優作

当学会の活動が皆様にとって意義あるものとなり、少しでも臨床に貢献できるような活動を徳田理事長をはじめ、理事の皆さんと一緒に力を合わせて目指して行きたいと思っております。また会員の皆様との繋がりを大切に、そのネットワークを活かして腎不全、透析看護の発展に繋げることでできるよう努力していきたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

副理事長 飯田 美沙

この度、日本臨床腎臓病看護学会の副理事長を拝命致しました、飯田美沙 と申します。前期に引き継ぎ、徳田理事長の補佐を担い、当学会が更に発展進化することができるよう、役割を果たして参ります。皆さまとともに、より卓越した腎臓病看護実践を臨床現場に浸透することができるよう尽力する所存です。ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

教育委員長 吉本 隆史

教育委員会の目的と致しまして、医療現場のニーズにあった腎不全・透析看護の質の向上に寄与することを目的に活動しています。そして活動の拡がり、治療を受ける患者のQOLの向上につながる事を目標に活動しています。今後の活動方針と致しまして、スキルアップセミナーの定期開催だけでなく、未経験者・経験年数の少ないスタッフ、看護学生等の様々な方々に対しての教育的支援活動を行っていきたくと考えております。

教育委員 山本 美和

前期から引き続き教育委員となりました。今年度は田辺三菱製薬医学教育助成金でのCKD予防+RRT紹介の市民講座の企画担当として活動させて頂きます。愛知、兵庫、福井、福岡の全国4か所での開催予定です。皆様より患者様やスタッフ様などへの広報のご協力よろしくお願い致します。

広報委員長 音成 絵美

広報委員会は、JSCNNの活動を会員のみならず、腎不全看護に関わる皆様へ知っていただけるような広報をしていきたいと考えております。「だれでも気軽にアクセスできる学会」を目指し、各委員会と連携しながら広報活動に取り組んでまいりますので、よろしくお願い致します。

教育委員 小山 由美

腎不全看護認定看護師として、「実践」「指導」「相談」の柱を基に、院内外での活動に努めております。そして、本学会の教育委員会所属におきましては、持ち前の水平思考を活用し、腎不全看護分野における最前線の情報発信、次世代の育成に繋がる活動で社会貢献を目指します。患者さん、ご家族、介護・医療者が、ともにいきいきと生きられる社会を願います。

広報委員 三村 直美

広報委員会を務めさせて頂いてます。委員の方々から沢山の刺激を受け、微力がながら腎不全看護に携わる方々のサポートが出来ればと思っています。よろしくお願いします。

新理事 紹介



国際委員長 杉山 瞬

国際委員会では本邦の腎不全看護を海外へ発信していくことを目的としています。まずは国内の国際化に対する門戸を下げるべく、セミナーや英語セッションの企画を行っていきます。今後は日本の素晴らしい腎不全看護を海外へ広げていきます！

国際委員 黒田 沙織

海外の透析から学ぶのはもちろんですが、日本の透析を海外に発信していくこともとても大事だと思っています。皆さんの実践を少しでも海外に発信できるサポートができればと思っています。



学術委員長 坂森 紀恵

学会の成功を軸に広い視野からの最新の学びや共有に貢献できるよう務めていきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。

学術委員 江上 豊

第4回を迎える日本臨床腎臓病看護学会学術集会在、皆さんの看護の糧となり、患者さんやその家族、さらには地域の人々の支援の一助になれるよう尽力したいと思ひます。

学術委員 濱井 章

学術委員会メンバーとして、この学会の学術集会在、さらに良いものとなるように努力したいと思ひます。皆様どうぞよろしくお願ひいたします。

総務委員長

篠原 謙太

今期も学会組織が円滑に運営できるよう、理事会の運営・管理を行っていきます。臨床を離れ4年目になりますが、臨床感覚を忘れず本学会に貢献していきたいと思ひています。

新理事 紹介

総務委員 彦坂 香世

5回生の彦坂です。皆さんと共にこの学会を盛り上げていくお手伝いができればと思ひています。よろしくお願ひします。

災害対策・医療安全委員長

安藤 恭代

腎不全看護認定看護師の安藤恭代です。当会の災害対策・医療安全委員会委員長をしています。腎不全看護認定看護師ではありますが、透析療法だけでなくスキンケアや足病予防に力を入れて予防的フットケアや創傷管理などを行っております。足切断減少を目標に、まずはフットケア技術を腎不全看護に携わる方々にお伝えできればと考えています。皆様からご指導賜り、任務を遂行したいと考えています。何卒、よろしくお願ひします。

災害対策・医療安全委員

山岸 さゆり

医療安全・災害対策委員会の山岸さゆりです。近年、地震のみならず集中豪雨による災害やこれらに起因する大規模停電、長期の断水など電気と水を必要とする透析医療において継続を脅かす災害が年々増加しております。昨年度は、迅速な情報収集と情報共有を目的に、各県の代表を決めグループラインを作成しました。今後も、委員長や委員会メンバーとともに更なる発展や活動内容の充実を目指し活動をしていきたいと思ひています。よろしくお願ひ致します。

監事 薄井 園

監事として安定した運営となるようにサポートしていきます。



CKDライフコーディネーター 小委員会委員長 小山 貴也

この度、CKDライフ小委員会の委員長を拝命いたしました。近年、注目を浴びている生活目標を多くの患者さんに届けることができる人材の育成と生活目標の更なる普及・推進を主な目標として活動して参りました。全国から志高いメンバーが集結しました。また、外部委員には管理栄養士・理学療法士の先生方に協力を頂き、他職種協働にもアプローチして参ります。会員の皆様の力になれるよう努めて参ります。

CKDライフ コーディネーター 小委員会 深山美香

今年度から理事としてCKDライフコーディネーター小委員会のサブリーダーを務めさせていただきます、国立病院機構熊本医療センター 深山美香と申します。学会やセミナーにおいて生活目標の推進活動に励んでいきたいと思えます。また、生活目標の質向上と活動の発展のためライセンス事業にもメンバーの方と一緒に力を入れて取り組んでいきたいと思えます。私の生活目標は『月4回ホットヨガに通う』ことです!皆様どうぞよろしく願いいたします。

CKDライフコーディネーター 小委員会 大野 和美

本年よりCKDライフコーディネーター小委員会に参加しております。認定看護師10年目となり、院外活動を行い、腎不全看護の発展に寄与したいと考え委員会に参加させて頂きました。自施設は、年間200名近い透析導入患者がおり療法選択説明の機会も多く、近年はCKMの患者も増加しており、その人らしい生活を支援したいと思いつつ、その難しさを日々感じております。皆様と看護を語りたくと考えておりますので、宜しくお願い致します。

新理事 紹介



VA看護管理者養成 講座委員会 木村 剛

これからの時代は、自身の看護を言語化し、可視化できなければなりません。そこで当委員会では、VA看護を言語化し、可視化できるエキスパートNsを育成し、患者・家族、社会に貢献することを目的としております。本ライセンスの受講を通して、VAを持つその人への全人的かつ全般的なケアを極めてみませんか。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

2025年3月は、当会の理事長徳田勝哉が大会長を務める「第4回日本臨床腎臓病看護学会学術集会・総会」が開催されます。ぜひ、福岡まで足をお運びください。

まもなく、プログラムが公開される予定です。会員・非会員・職種は問いませんので、お誘い合わせの上、お越し下さることをお待ちしております。

